

請願第 3 号

向日市長選挙及び向日市議会議員選挙の同日実施に向けて議会の
決断を求める請願

紹	介	議	員	
	青	山	ま	ゆみ
	天	野	俊	宏
	近	藤	宏	和
	富	安	輝	雄
	米	澤	知	紀
	和	島	一	行

向日市長選挙及び向日市議会議員選挙の同日実施に向けて議会の決断を求める請願

【請願の要旨】

令和8年第2回定例会において、多くの市民から出された向日市長選挙と向日市議会議員選挙の同日実施を求める請願が、全会一致で採択されました。この結果については、議員の皆様に対し、心からの敬意を表するものでございます。

区長会といたしましても、多くの市民同様に同日選挙は市民負担の軽減、投票参加の促進及び選挙執行の効率化、立会人の確保や選挙期間中の酷暑による熱中症対策や外出控えなど、多くの観点から大変有効なものと考えております。向日市議会が令和9年第1回定例会において、議会の自主解散をご決断して頂きたいとお願いいたします。

【請願の理由】

自治会活動の現場では、選挙が短期間に複数回行われることは、公共施設の公民館、コミセン等での地域行事の日程調整、投票管理者や立会人の確保など、さまざまな面で大きな負担を抱えているのが現状であります。

また、同日選挙によって、選挙のための期日前投票所、投開票所、個人演説会場などの公共施設の占用日数が減少するため、市民が利用できる日数が増加するなどのメリットにつながります。

さらには、市議会議員の任期は8月9日であり、猛暑・酷暑による外出控えが予想される中での執行となり、4月の統一地方選挙への執行期日変更は健康確保の観点からも相応しいと思慮します。

当然、議会の自主解散は、議員各位におかれても非常に重い判断であり、現在の議員任期との関係など慎重に議論されるべき事項であることは十分に理解しています。

しかしながら、選挙は民主主義の根幹である一方、住民にとって理解し投票参加しやすい環境であることが重要であります。選挙のあり方について市民目線で見直しを行うことは意義深いことであります。

市長選挙と市議会議員選挙が同日に行われれば、市民にとって投票参加機会が分かりやすくなり、共通投票所制度と共に、投票率の向上が望めるものと大いに期待でき、選挙執行に伴う経費や職員負担の軽減にも資するものと考えられます。

市選挙管理委員会には、同日実施により約2,000万円弱の経費削減効果と、各地元負担の投票管理者や立会人、投開票事務にあたる職員・従事者が縮小するなどではないかと伺いました。

先般の向日市議会令和8年第2回定例会において、多数の市民の方から向日市長選挙及び向日市議会議員選挙の同日実施に向けた請願が提出され、向日市議会として請願内容を理解され、全会一致で採択に至ったことは我々としても、心から敬意を表するものであり、本請願を提出する背景となっています。

向日市区長会としては、向日市における市長選挙と市議会議員選挙の同日実施となるよう、向日市議会が令和9年第1回定例会において、自主解散のご決断をいただくよう強くお願いいたします。

令和8年8月21日

請 願 者

向日市議会議長 山 田 千枝子 様